

mantis chair

足腰が弱い人もその家族もみんな快適に過ごすための椅子

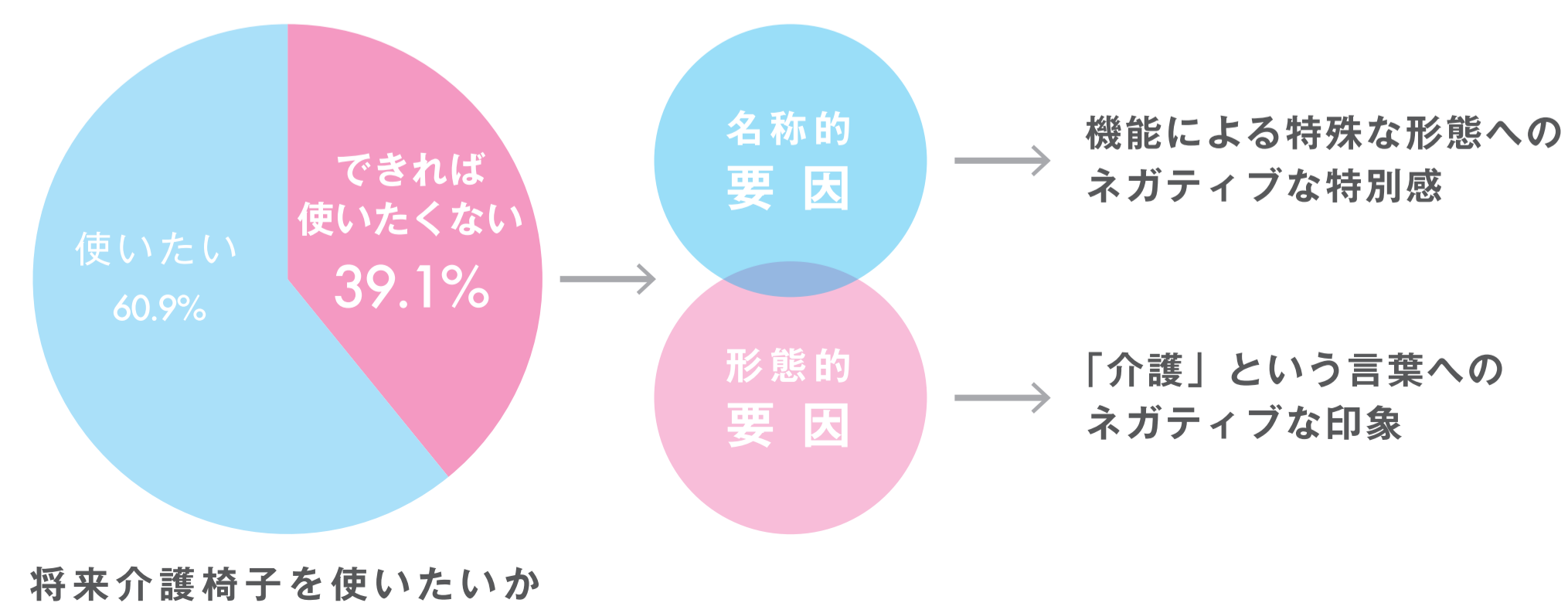


concept



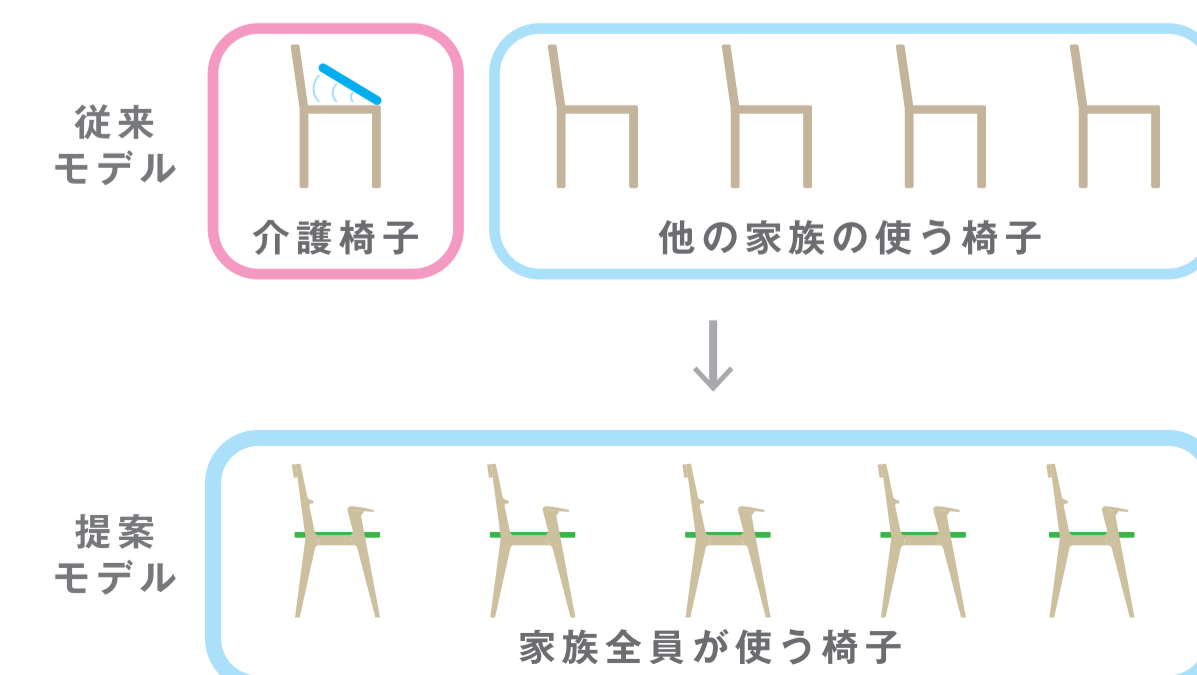
研究結果

卒業研究より約4割の人が既存の介護椅子の使用に抵抗があることが分かった。特に、立ち上り補助の機能が及ぼす特殊な形態の印象が介護椅子使用への抵抗の主な要因であることが分かった。また、軽快な印象の椅子の評価が高いことも分かった。

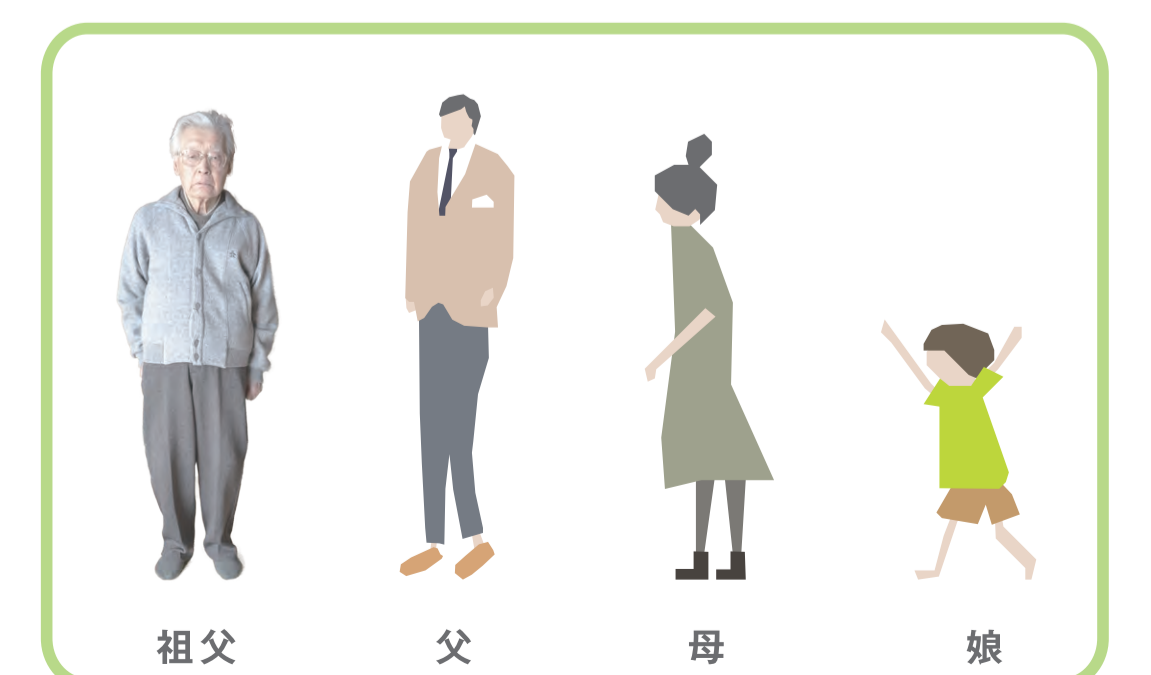


要介護者もその家族も快適な生活が送れる椅子の提案

● 家族全員が同じ椅子を使える生活



● 3世代の家族と一緒に生活している想定



key design

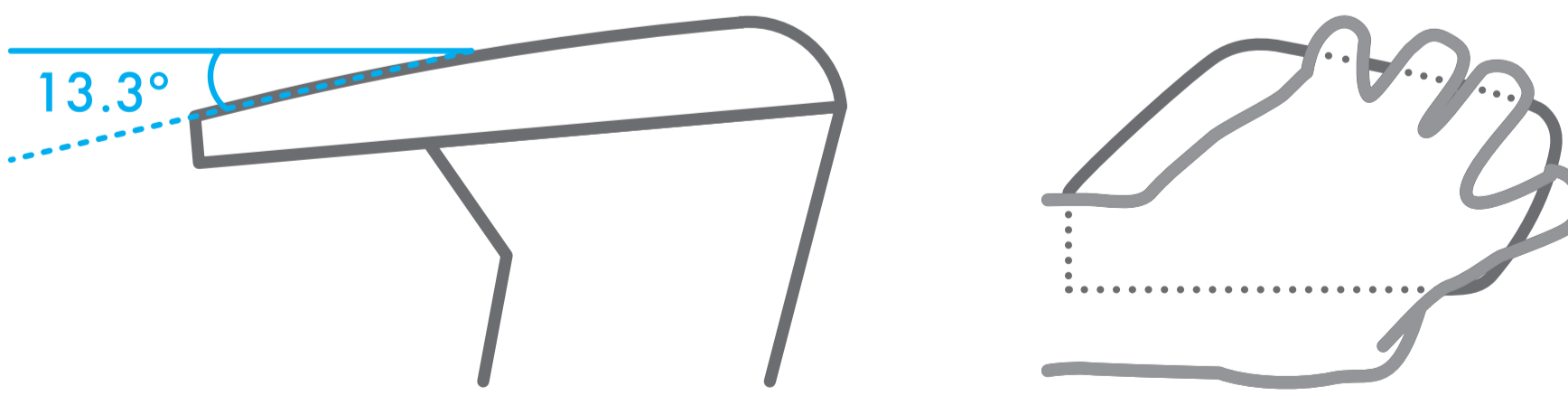
自然と手をつく肘置き



ロックする座面



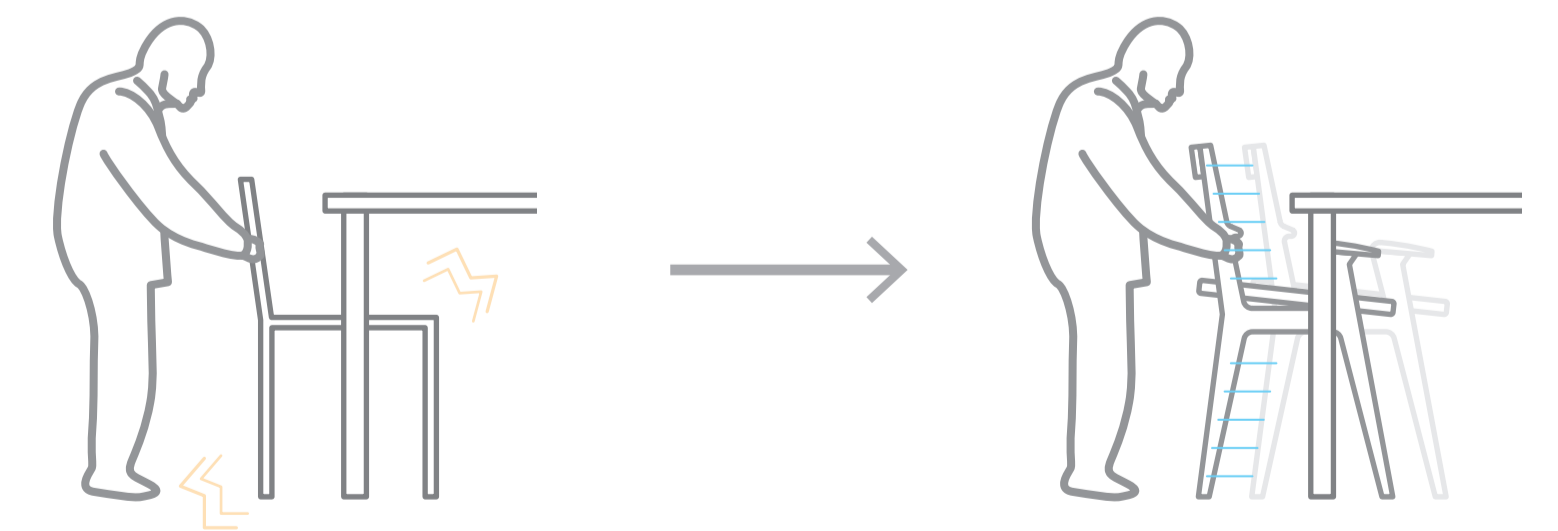
椅子を引きやすい



既往の人が立ち上がるときにどこに手をつき、どのような高さの肘置きが立ち上がりやすいかを観察した。その結果、座面から 180mm の高さで前方に 13.3° 傾けることが重要であることが分かった。また、そこに自然に手をつくことができるような形状にした。



足腰の弱い高齢者の立上りの特徴として立ち上がる際に頭の下がり方が大きいことがある。これは筋力が弱い分勢いで立ち上がるためと考えられ、転倒のリスクがある。座面がロックすることで立ち上がりの際に背筋が伸び、安全な立上りの姿勢に持っていくことができる。



私の祖父は自分で椅子を引かずに誰かに椅子を引いてもらって座っている。そこで、背もたれの縦部材に引っかかりをつけることで椅子が引きやすくなるのではないかと考えた。また、手で掴んだときに心地いように他の部分よりアールが大きくなっている。

view



drawing

